

DXが現場で 止まる理由

操作レベルでつまづく ITリテラシーの実態

生成AI・DX導入が進む一方で、
現場では使われない“逆転現象”が起きている



こむぎ
パソコン教室

現場で起きていることの共通点

現場で起きている問題の共通点



教育

- スキルにばらつきがある
- 操作レベルに差がある

業務



- Excelを使っているが運用が統一されていない
- 人によってやり方が異なる

共通点は何か？



行政

- 非効率な業務が残っている
- データ連携が弱い

企業



- DX・AI導入済みでも現場で使われていない

【要点まとめ】

- 教育・業務・仕組みが標準化されていない
- 一部の現場で確認されている共通傾向



標準化されていない



まずは標準化から

標準化されているかどうかで、結果は変わる

バラバラな状態

- やり方が人によって違う
- データの形式が統一されていない
- 属人化している
- AIを入れても混乱する



土台があると使える

整っている状態

- ルールがある
- データが整理されている
- 誰でも再現できる
- AIで業務が加速する



まずは標準化から

ツール導入ではなく、業務とデータを整えることが前提

